

レベル5大雨特別警報 が 発表されたときにとるべき行動

すでに安全な避難ができず、
命が危険な状況です
むやみに移動せず
今いる場所よりも**安全な場所へ**移動して
身の安全を確保しましょう



浸水した場所での車移動は危険！

立ち往生し水没するおそれがあります。
むやみに移動せずに**安全な場所**で状況が落ち着くまで待機しましょう。



河川・用水路・冠水した箇所へ 絶対に近づかない！

特に**地下施設**や**アンダーパス**、**低地**は短時間で
浸水する危険があります。

⚠ 浸水深**30cm以上**となる低地は要注意



市町村が発令する**警戒レベル4 避難指示**までに 必ず避難しましょう！



レベル5大雨特別警報が発表される前段階から 最新の気象・避難情報を確認！

テレビ、ラジオ、インターネット、SNS、防災行政無線等で
最新の情報を確認してください！



浸水リスクを確認しましょう！

ご自身のいる場所が、**河川の氾濫**や**内水氾濫**による浸水リスクがないか、
自治体が公表している**ハザードマップ**や**防災情報**を確認しましょう。

レベル5大雨特別警報

が発表されたときの車運転の注意点

浸水が懸念されるときは
車での移動を控えてください！
冠水した道路への進入は
命に関わる危険があります
安全を最優先に行動しましょう！

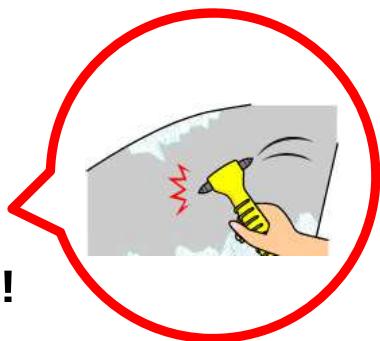


車はわずか**30cm程度**の浸水でも**走行不能**になる場合があります



エンジン停止や水圧で
窓やドアが**開かなくなります**

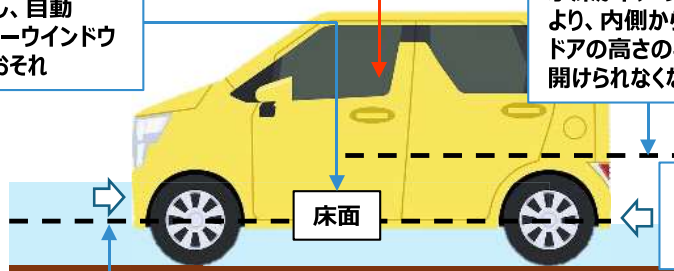
万が一、ドアが開かなくなった場合の備えとして、
脱出用ハンマーをすぐに使える位置に！



水深が床面を超えると、
電気装置が損傷し、自動
スライドドアやパワーウィンドウ
が動作しなくなるおそれ

脱出用ハンマーで割れる
(合わせガラスは割れない)

水深がドアの下端にかかると、車外の水圧により、
内側からドアを開けることが困難となり、
ドアの高さの半分を超えると、内側からほぼ
開けられなくなるおそれ



吸気口から浸水するとエンジンが
停止し、再始動しなくなるおそれ
(速度が大きいと浸水しやすくなる)

水流がある場合、
車両が流されるおそれ

マフラーから浸水するとエンジン
が停止し、再始動しなくなる
おそれ

タイヤが完全に水没すると、
車体が浮いて移動が困難になるおそれ

徒歩または**早めの避難**を心がけ、

やむを得ず車を使う場合は**冠水した道路を避けてください**

内閣府(防災担当)・警察庁・消防庁・国土交通省・気象庁